

授業科目	学校栄養指導論Ⅱ				単位	2		
履修	選択	関連資格	栄教一種免		ナンバリング	NT34110J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	浜谷 小百合							
授業概要	学校栄養指導論Ⅰにおける基礎学習をふまえ、食に関する指導の全体計画の作成方法、小学校・中学校の教科における食に関する指導内容や授業計画案の作成方法等について解説する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習指導要領が理解できる。 2. 食に関する指導の全体計画の作成方法、各教科における食に関する指導の内容が理解できる。 3. 食に関する授業計画案の作成のための基礎的知識を習得する。 4. 食に関する指導の方法論について実践を通して理解できる。 5. 学校、家庭、地域の連携による食に関する指導の展開方法が理解できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	45	0	0	45	10	0	100	
知識・理解 (DP1-1)				5			5	
知識・理解 (DP1-2)	20						20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	25			30			55	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				5			5	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)					5		5	
態度(DP4-2)					5		5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				5			5	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
学校栄養指導論Ⅰの基本的な知識をよく理解し、実際の教育実習場面のさまざまな問題を考えるときに応用することができる。食に関する指導について、児童生徒が理解しやすく、意欲を向上させるような効果的な指導力を身につけることができる。				食に関する指導を実施するにあたり、食に関する指導の全体計画や教科における指導の基本的な知識を身につけることができる。食に関する指導の授業計画案を作成し、それを具体的に指導する力を身につけることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ:学校や栄養教諭と法律 栄養教諭として身につけておくべき法律について解説する。	講義	復習:授業内容の定着を図る。	60
2	テーマ:学習指導要領と食に関する指導 学習指導要領の内容や食に関する指導との関係を解説する。	講義	復習:授業内容の定着を図る。	60
3	テーマ:各教科における食に関する指導(1) 各教科等における食に関する指導内容を解説する。	講義	復習:授業内容の定着を図る。	60
4	テーマ:各教科における食に関する指導(2) 全教科の食に関する指導内容を検討する。	講義、演習	復習:授業内容の定着を図る。	60
5	テーマ:学習指導案の基礎基本(1) 学習指導案の形式と内容を解説する。	講義、演習	復習:授業内容の定着を図る。	60
6	テーマ:学習指導案の基礎基本(2) 題材全体や本時授業の構想の立て方を解説する。	講義、演習	復習:授業内容の定着を図る。	60
7	テーマ:学習指導案の基礎基本(3) 授業における指導の具体的工夫を解説する。	講義、演習	復習:授業内容の定着を図る。	60
8	テーマ:食に関する学習指導案作りと教材研究(1) 食に関する指導の実際や、教材研究の方法、展開チャートについて解説する。	講義、演習	復習:演習内容を踏まえて、各自の具体的な取り組みの検討に取りかかる。	60
9	テーマ:食に関する学習指導案作りと教材研究(2) 食に関する指導について、展開チャートを発表し検討する。	演習	復習:演習内容を踏まえて、各自の具体的な取り組みを進め、次回の演習に臨む。	60
10	テーマ:食に関する学習指導案作りと教材研究(3) 食に関する指導について、展開チャートを発表し検討する。	演習	復習:演習内容を踏まえて、各自の具体的な取り組みを進め、次回の演習に臨む。	60
11	テーマ:食に関する授業計画の発表・評価(1) 模擬授業を実施し、意見交換と検討を行う。(低学年)	演習	復習:演習内容を踏まえて、授業改善に向けて具体的な取り組みを検討し、次回の演習に臨む。	60
12	テーマ:食に関する授業計画の発表・評価(2) 模擬授業を実施し、意見交換と検討を行う。(中学年)	演習	復習:演習内容を踏まえて、授業改善に向けて具体的な取り組みを検討し、次の演習に臨む。	60
13	テーマ:食に関する授業計画の発表・評価(3) 模擬授業を実施し、意見交換と検討を行う。(高学年)	演習	復習:演習内容を踏まえて、授業改善に向けて具体的な取り組みを検討し、次の演習に臨む。	60
14	テーマ:食に関する授業計画の発表・評価(4) 模擬授業について振り返り、各自の学習指導案作成を検討する。	講義、演習	復習:各自の学習指導案作成に取りかかる。	60
15	テーマ:学校栄養指導論2のまとめ 学校栄養指導論2の重点項目を解説し、まとめる。	講義、まとめ	復習:これまでの授業全体を復習する。また、学習指導案作成に取りかかる。	
16				
17				
18				
19				
20				

21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	これまで行った教職科目の授業と学校栄養指導論Ⅰ、臨地実習1(小学校実習)、栄養教育論実習などで学んだことを整理し、児童生徒の様子や学校給食での指導の様子などを振り返っておくこと。			
テキスト	金田雅代 編著:「四訂栄養教諭—理論と実際—第2版」(建帛社) 「食に関する指導の手引き—第二次改訂版—」(文部科学省) 「小学校学習指導要領(平成29年3月公示)」(文部科学省) 漢字筆順ハンドブック(三省堂)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中に参考資料を配付する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	学校栄養指導論Ⅰを基本に、栄養教諭に必要な授業計画案の作成方法について講義する。食に関する指導について授業計画の立案及び発表を実施する。教材研究は、各自で早めに準備することが必要となる。他の教職科目も復習しながら授業に臨んでほしい。この科目は、栄養教諭採用試験の出題範囲についても講義する。積極的に学習に取り組むことを希望している。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	試験及び学習指導案の作成、模擬授業などについては、授業の中で指示する。			

